

報道機関各位

市との協定に基づく連携第1号！

令和5年12月8日
北九州市環境局

インド・ラムキーグループが市内企業と初連携！ インド等での環境国際ビジネスについて市長報告します

- ◆北九州市は今年9月、インドの最大手環境産業企業ラムキーグループ及び同社日本法人とインド等での環境国際ビジネスを推進するための包括的な連携協定を締結し、市内環境関連企業の海外展開を支援しています。
- ◆この協定に基づく連携の第1号案件として、ラムキーグループ日本法人・P9合同会社と(株)西原商事ホールディングス(本社:北九州市八幡西区)が連携を行うこととなりました。
- ◆両社が武内市長を訪問し、着手する具体的な連携事業について報告しますので、取材方お願いいたします。

市長面会の概要

- 日時 令和5年12月15日(金)11:00~11:30
- 場所 北九州市役所 本庁舎5階 第一応接室
- 面会者 ラムキーグループ日本法人・P9合同会社
日本代表 松野 小百合 (まつの さゆり)
創業者 イッシヤーン・アラ
(株)西原商事ホールディングス
代表取締役社長 西原 靖博 (にしはら やすひろ)
取締役企画部長 成田 詩歩 (なりた しほ)
- 内容 両社の連携内容の報告、歓談、記念撮影

<両社の連携概要>

国内外において、両社各々が保有する技術やノウハウ・ネットワーク・資金力・人材を活用し、相互のビジネスを成長させる事業を実施。

- (1)ラムキーグループのグローバルネットワークを活用した環境ビジネスの展開(インド・東南アジア等)
- (2)環境・リサイクル分野の新たなビジネスを創出するための研究開発・人材育成

【問合せ先】環境局環境国際戦略課
担当課長:火箱、担当係長:勝原
TEL:093-662-4020

参考:企業概要

【ラムキーグループ】

環境と経済の両立を図るプロジェクトの開発に注力し、都市開発等のインフラ整備部門と廃棄物処理等の環境産業部門におけるインドの主要企業の一つ。

ラムキーグループはインドでのリサイクル団地(エコタウン)の整備を目指しており、北九州市のエコタウンや海外展開の取組の紹介等を通じて、本市及び市内企業が持つ技術やノウハウを是非活用したいとの意向があり、本年9月に北九州市に法人設立、本市と包括連携協定を締結。

グループ創業者	アヨディヤ・ラミ・レディ・アラ(インド上院議員)		
本社	インド・ハイデラバード市	設立	1994年4月
事業内容	・インフラ整備:住宅、都市開発、道路、鉄道、工業団地整備・運営等 ・環境産業:廃棄物の収集運搬・処理施設建設・運営等 ・その他、製薬、コンサルティング等		
事業拠点	インド、シンガポール、サウジアラビア、UAE、オマーン、米国等		
売上高	13億米ドル(約1,800億円)	従業員数	約25,000人

【ラムキーグループ日本法人 P9(ピーナイン)合同会社】

代表者	松野 小百合		
本社	北九州市小倉北区(COMPASS 小倉)	設立	2023年9月
事業内容	企業の海外展開支援(技術提携等)、海外の環境人材育成、人材派遣、プロジェクト組成等コンサルティング、環境関連技術の研究開発、環境事業等への投資		



2023.9.29
ラムキーグループと北九州市の
連携協定締結式

【(株)西原商事ホールディングス】

代表者	西原 靖博		
本社	北九州市八幡西区	設立	1972年5月
事業内容	<u>国内事業</u> ・廃棄物収集運搬、特別管理廃棄物収集運搬 ・段ボールの資源化、ビン・缶・ペットボトルやプラスチックの中間処理 ・北部九州の医療廃棄物処理 ・排出事業者(企業)向けの環境管理システム開発及びコンサルティング <u>海外事業</u> ・インドネシアにおける廃棄物中間処理		
事業拠点	北九州市、福岡市	従業員数	グループ全体で240名